

# 野沢温泉の 道祖神祭り

1月13～15日

地域の団結、受け継がれる炎

厄年に当たる25歳と42歳の男性が中心となって行う社殿守りが見どころ。高さ約18mの社殿に火を持った村民が攻撃し、厄年の男性たちがそれを防ぐ。前年に長男が誕生した家では、子の成長を願って初灯籠を作り、社殿と共に燃やす。江戸時代後期から受け継がれているこの祭りは、村の伝統と団結を感じさせる。日本三大火祭りの一つで、国の重要無形民俗文化財に登録されている。

